

申立書

令和 年 月 日

宮若市長殿

申立人 住所
氏名

このたび私が(建築・取得)しました下記家屋は、現在のところ未入居の状態ですが、自己の住宅の用に供するものに相違ありません。
また、証明書の交付後、この申立書に虚偽があることが判明した場合には、証明を取り消され、税額の追徴を受けても異議ありません。

記

1、家屋の表示 所在地

家屋番号

2、入居予定年月日

令和 年 月 日

3、現在の家屋の処分方法

4、入所が登記後になる理由